東京八王子プロバスクラブ
創立 1995 年 10 月 18 日

# プロバスだより

第278号

2019年1月10日発行

編集・発行：情報委員会

2017～18年度 テーマ　語り合おう！そして楽しく豊かなクラブライフを！

## 臨時総会･例会

日　時：平成 30 年 12 月 13 日(木) 12:30～15:00
場　所：八王子エルシィ
出席者：57 名　出席率 89.1%
（会員総数 65 名 休会 1 名　欠席 7 名）

**本日の案内　　池田例会委員長**

本日は臨時総会と例会が開催されることを伝え、配布資料の確認を行った。

会議に先立ち、会食とハッピーコインの披露（5～6 頁掲載）を行なった。

## 第 2 回 臨時総会

**1. 開 会　　池田例会委員長**

本年度第 2 回の臨時総会を開催する。

**2. 議長選任**

司会者一任の声があり、馬場会長が議長に選任された。会議の冒頭に出席者全員により、故米林恭伸会員への黙祷を捧げた。

**3. 書記1名、議事録署名人 2 名選任**

議事に入る前に議長から、書記に下田泰造会員、議事録署名人に塚本吉紀会員、深谷正徳会員がそれぞれ指名された。

**4. 議 事**

第 1 号議案　第 23 回生涯学習サロン特別会計予算（案）承認の件
第 2 号議案　会則の変更案
第 3 号議案　会則変更に伴う修正予算案

馬場会長からそれぞれの議案について各担当者に詳細な説明を求め、審議の結果すべての議案が原案通り賛成多数にて可決、承認された。

**5. 議長解任**

**6. 閉 会**

## 第 278 回例会

**1. 開 会　　池田例会委員長**

第 278 回例会の開会を告げた。

**2. 会 長 挨 拶　　馬 場 会 長**

本年も早や師走となりました。暖冬と言われてきた今冬ですが、今週になり例年並みの寒さが戻ってまいりました。会員の皆様にはお体への十分なケアをお願いします。

最初に全日本プロバス協議会関係です。11 月 28 日に開催された第 8 回総会において、16 年間副会長を務められた当クラブの立川冨美代会員が副会長を退任されました。長きにわたり大役を全うされた立川会員に敬意を表する次第です。

なお、立川会員は全日本プロバス協議会長からの要請もあり、今後は同協議会の顧問としての立場で助言をされます。

さて、本日は大変嬉しいことには 3 名の新会員をお迎えします。若い新しい血が注入され、当クラブが更に活性化されることでしょう。

新会員の方々が当クラブに早く馴染んで頂けるように、紹介者は勿論所属委員会メンバー及び全会員に対応方よろしくお願い申し上げます。

先程の臨時総会で「生涯学習サロン」予算が承認されました。来月より後期に入り当クラブも対外的な諸活動が中心となります。新しい気持ちで新年を迎えたいものです。

## 3. 新入会員紹介

■　堀武彦新会員の紹介　　杉山　友一

新会員の堀武彦さんをご紹介します。堀さんの現役時代は陣馬街道沿いの元八王子郵便局長さんで、今はご子息に代替わりしています。

私とは南ロータリークラブの同僚として、また警察ボランティアとしてもお仲間で、氏は現在高尾警察署管内防犯協会長としてご活躍されています。

氏はまた故人の大野聖二会員ともご関係が深かった方ですので、言わば代替わりの意味も含めて推薦させて頂いた次第です。

皆様どうぞ末永く宜しくお願い致します。

✧　堀武彦会員の自己紹介：

八王子プロバスクラブの創設者であり又郵便局の先輩である大野さんと杉山さんに30年位前になると思いますが、私も当時ゴルフにはまっており、厚木市内のゴルフに誘われその帰りに厚木市内のそば屋さんで、南RCに勧誘を受けそのまま入会し、当時ＲＣの会長であった杉山さんとのお付き合いのはじまりです。

その後仕事も退職し、杉山さんと色々なところでお会いするたびに、プロバスクラブにお誘いを受けておりましたが、5年位入会を固辞しておりましたが、縁あってこの度皆様方のお仲間に入れていただくことになりました。

さて私の経歴ですが、昔でいう特定郵便局を代々行っており30歳の時父のあとを受け元八王子郵便局長として勤務し、65歳の時10年前になりますが定年で退職し現在に至っております。

家族ですが子供たちは巣立ち、祖母、家内、私と三人家族でしたが、昨年の3月に母親が101歳で天寿を全うし天国に旅立ち、現在は家内と二人暮らしです。幸い初孫が昨年の11月に女の子の双子ちゃんとして誕生しましたので、これからが賑やかになり、又楽しみです。

こんな75歳になる男ですが、皆様方と親しくお付き合いさせていただければと思い今後ともよろしくお願い申し上げ挨拶といたします。

■　間宮敏明新会員・鈴木均新会員　　有田　進治

間宮敏明氏は、現役時代にはUR都市再生機構や関連会社において要職についておられました。現在は、団地管理組合理事、団地祭り実行委員長等でご活躍されています。趣味は、ゴルフやスポーツ全般です。

鈴木均氏は、現役時代には株式会社東京エネシスで重責を担われ、現在は、地域の諸団体に所属され地域貢献をされておられます。

趣味は俳句、写真、フルート演奏、ゴルフ等と多彩な趣味人でもあります。

お二人ともに現役時代は、組織の長としてご活躍され、現在は地域でも多々貢献されており、当クラブにおいてもご活躍頂ける方と確信しております。

✧　間宮敏明会員の自己紹介：

この度、プロバスに参加させて頂きます間宮敏明です。

私は5年程前に現役を引退しましたが、これから、老後という矢先の４年程前に大事な妻を亡くしてしまいました。その後、寂しさを乗り切る為に、夢中になれることを探して、色々チャレンジしましたが、見つからず、精神的にも迷っていた時に、有田さんとお会いする機会がありまして、当会のお話を聞く内に、この会であれば何かを見つけられるかも知れない、と思い入会を希望しました。入会させて頂き有難く思っております。

現役の頃は賃貸住宅等の供給・管理や人事・労務等に携わりましたが、この経験が会の活動に役立てられるかどうか未知数です。先ずは皆様との親睦を図り、勉強させて頂いて、この会の趣旨に沿った貢献が出来れば幸いと思っています。どうぞ宜しくお願い致します。

✧　鈴木均会員の自己紹介：

12月例会から入会させて頂きました鈴木　均(ｽｽﾞｷ ﾋﾄｼ)と申します。研修委員長・有田進治様から本会のご紹介と巧妙なご勧誘により「入会申込書」を提出する状況に追い込まれ提出させて頂きました。

私は、団塊の世代で丑年。来年「古稀」を迎えますが「古稀」でも本会の平均年齢を押し下げるという話

に本会構成員のご年齢に驚き、驚き以上にバイタリティの源泉となっている「語り合おう！そして楽しく豊かなクラブライフを！」満喫している事に大変驚きました。「プロバスクラブ賛歌」の一節に「豊かな知識と経験を　さあ若者たちに今伝えよう」とありました。とても共感したフレーズです。これからの指針かもしれません。

楢原町に家内と二人で暮らしています。子供は 3 人授かりました。趣味はフルート、写真、俳句等を愛好し地域の気功サークル等にも参加しています。何卒、ご支援ご指導を宜しくお願い申し上げます。

**4.　バースデーカードの贈呈**

11 月・12 月生まれの会員に池田会員手作りのバースデーカードが贈られました。　　（敬称略）

11 月生まれの山崎、大澤、杉山、東山、深谷の各会員 5 名（写真左から）、渋谷会員は欠席

12 月生まれの齊藤、宮城、飯田の各会員 3 名（写真左から）

**5. 卓　話　　塚本　吉紀**

「日本人子女が学べる海外での学校は」

－在外教育施設－

**1）日本人学校**

・日本人としての義務教育を受けられるような配慮のもとで設置された学校

・現在は全世界に 89 校（来年 4 月 2 校増予定）ある。付属幼稚園のある学校もある。

・高等部は上海日本人学校のみ（110 名在席）

・日本の学校と同じ学習指導要領で学ぶ。

**2）補習授業校**（通称・・補習校）

・日本の教育を日本人として受けたい者に学ぶ機会を用意するために設立された学校

・全世界に 224 校（内、3 校は休校）

・小（21,374）、中（5,001）、高（1,313）、幼稚（4,611）の在籍人数

・週日は現地校に通い、土曜日に日本語で学習指導要領に準拠して学ぶ学習補習校

**3）私立学校の在外教育施設（校）**

・日本国内にある私立学校が海外に進出し、設立された学校で、中心は高等学校にある。

・5 ヶ国に設立され 8 校ある（文部科学省の認定校）。例えば、帝京ロンドン学園、立教英国学院、早稲田渋谷シンガポール校など。

**4）文部科学省の認定校**・外務省の援助対象校にはなっていないが、日本語による教育を実施している。海外子女教育振興財団が掌握している。

・全世界に 26 校、米国、フランス、ドイツなど。

**5）現地校やインターナショナルスクール**

（1）その国の学校（現地校）

・多くの国に公立と私立がある。私立は開発国には少ない。

（2）インターナショナル（米系と英国系がある）

・両国が自国の就学期間に学ぶ教育機関として設置しているが、他の国の子女も受け入れている。

**6）通信教育**（海外子女教育振興財団）

・1972 年より当財団が始める。

・小学生・中学生が対象で、「母語である日本語を身につける、日本の教科学習を継続し、帰国時の子どもの精神的な安定、自信や夢を叶える可能性を与える」などの目的で通信教育はある。

・通信教育

①国語・算数（数学）コース、②理科・社会コース、③幼児コース、読み聞かせの配本サービスあり

**7）その他**（2018 年度）

（1）日本の海外進出企業数（76,000 社）、アジア 70％、北米 12％、西欧 8％、の 3 地域で 9 割

（2）海外在留邦人は 135 万人、内永住者 48 万人

長期滞在者 86.7 万人　全世界で 200 ヶ国
長期滞在者の内、帯同家族 31 万人でその内訳：
① 小・中学生　　83,000 人
② 幼児　3.4.5 歳 45,000 人、2 歳以下 27,000 人
③ 高校生　　8,000 人
(3) 海外帰国子女受入れ校
・公立　　今は特に設けていない。
・都立　　立川国際中等教育学校、都立国際高校、白鴎中高校、三田、九段、日野台の高校
・私立　ICU,　頌栄女子、大妻中野、青学など
今はグローバル対応が進み、多くの公立小中に外国人や帰国子女が受け入れられています。

**6. 幹事報告　　寺田　幹事**

・新入会される堀武彦様、間宮敏明様、鈴木均様を歓迎いたします。74 才、70 才、68 才の 3 人の方が入会されましたので、来年 1 月例会時点での平均年齢をお知らせします。
・多摩プロバスクラブの忘年会(澤会長、大澤副会長、鈴木泰弘幹事、参加会員 20 人位、)は 12 月 5 日(水)、聖跡桜ヶ丘の「京王クラブ」で馬場会長、田中交流担当、寺田の 3 人で出席してきました。日野プロバスからの出席者は奥会長、後藤紀之副会長、小島幹事の 3 人でした。
・日野プロバスクラブから新年会の案内が来ております。期日は 2019 年 1 月 17 日（木）で場所は「立川グランドホテル」。参加希望の方は寺田へ連絡方。
・25 周年記念事業に向けた取り組み
第 1 回会合を 1 月 24 日に行います。会長から参加をお願いする人に書類を配布しましたので、参加可能な方は寺田まで参加可否の連絡をお願いします。

**7. 各委員会報告**

**(1) 例会委員会　　池田委員長**

本日の出席者は 57 名、出席率 89.1%でした。

**(2) 情報委員会　　持田委員長**

① プロバスだより 277 号を配布いたしました。編集担当は佐々木秀勝会員でした。特集としては、野外研修といちょう祭りがありました。写真の取り扱いでは関係者の方にはお世話になりました。寄稿では飯田副会長に協力頂きました。
② HP の 11 月度のクリック回数は 253 回でした。HP に最新のフラダンス、ゴルフ、お茶ノ会、宇宙の学校、シニアダンディーズなどの様子を入れました。

**(3) 会員委員会　　岡本委員長**

① 3 名の新入会員が入会されました。
今般、杉山会員より堀武彦氏の推薦と有田会員より間宮敏明氏と鈴木均氏の 2 名の推薦を頂き、12 月に入会となりました。なお、所属は堀氏が会員委員会、間宮氏・鈴木氏が研修委員会となりました。
② いちょう祭りの報告
11 月 17～18 日の第 39 回八王子いちょう祭りにおきましては皆さまのご協力を賜り厚く御礼を申し上げます。また、通行手形の販売につきましても多大なご協力を賜りました。
皆さまからの暖かな浄財 15,000 円は「いちょう祭り祭典委員会」の会計に東京八王子プロバスクラブの名前で納めさせて頂きました。

**(4) 研修委員会　　有田委員長**

① 野外研修
今年は、41 名という多くのご参加をいただき、5 年ぶりに 40 名の大台に乗りました。
今回の研修では、大学教育の最先端現場に触れると共に、美しいパイプオルガンの演奏も聴け、またロシア絵画の至宝も鑑賞できました。
お陰様で、参加者の皆様から、大変良かった、感動したとの声を沢山いただきました。
今回の野外研修を実行するにあたり、多々ご支援をいただいた皆様に御礼申し上げます。
② 自主学習会
＊第３回　八王子「老令研究会」　　杉山会員
・日　時：12 月 18 日（火）15 時～16 時 30 分
・会　場：八王子大横保健福祉センター
・テーマ：「尊厳死　リビング・ウィル問答集」健やかに生きよう　安らかに逝こう
・講　師：日本尊厳死協会理事　関東甲信越支部長
　　丹澤　太良　様
・参加費：一人 200 円
（当日は、直接会場にお出かけください）
③「教育問題研究会」立上げ　　深谷会員
・趣　旨：「落伍者をつくらない八王子の学校教育」の実現に向けての学習会
・入会資格：プロバス会員および紹介者

・開催頻度：月１回（第１回は平成 31 年１月を予定）
・会　場：公共機関
・会　費：会場費および資料印刷費程度の実費
・申込先：深谷まで

**(5) 地域奉仕委員会　　一瀬委員長**

本日は報告事項がたくさんございます。資料にのっとって説明いたします。まず生涯学習サロンのカリキュラムと日程です。スタートの開講式が２月 21 日であることに特にご注意ください。開講式･閉講式の２つの特別講話･12 のサロンで構成されています。サロンの概要をお読みになってご自身の選択表にご記入ください。プロバス会員の皆さんは原則全員参加とさせていただきます。

最後に一般会員の皆さんの勧誘のお願いであります。110 名目標で勧誘活動をスタートいたします。ぜひお知り合いの方にお声かけをお願いいたします。

**(6) 交流担当　　田中担当理事**

毎月、いくつか他のプロバスクラブと会報のやり取りをしていますが、今月も全日本総会の資料も含めて、現在回覧中ですので、お目通し下さい。中でも北九州プロバスクラブ会報はなかなかのものだと感心しています。

**(7) 宇宙の学校　　下田Ｐサブ・リーダー**

下山会員が欠席のために私から報告いたします。

お蔭さまで皆さまの絶大なるご支援とご協力を賜りまして、30 年度の宇宙の学校は事故もなく無事に終了致しました。皆さま方のお陰と心から感謝申し上げます。各会場の参加数ですが、「工科大延べ 322 組」、「教育センター266 組」、「北高校 136 組」総計 724 組という多数の参加がありました。また、ボランティアの皆さまのご協力も「工科大 38 名」、「教育センター63 名」、「北高校 20 名」延べ121 名の若い学生さんにご協力頂きまして、大変助かりました。

実習内容につきましては、KUMA では毎年工夫が加えられ作り方も大変工夫され容易になってきており、コスト的にも安くできるように進化してきて感心している次第です。来年も多数の希望者が参加できるように、企画していきたいと思っておりますので、宜しくお願い致します。

**8. 閉　会　　飯田副会長**

本日は長時間に亘り臨時総会、例会と熱心にご審議、ご承認いただきましてありがとうございました。お疲れ様でした。新入会員３名、堀様、間宮様、鈴木様のご加入を心より歓迎申し上げます。一日も早く同好会などにご参加いただき、皆さんと親しくなって頂きたいと思います。

１月 10 日の例会は新年会を行います。午後４時からです。お間違いのないように。来年もお元気なお顔にお会いできますのを楽しみにしております。

## ハッピーコイン

◆今日からお仲間に加わる新会員、堀武彦さんを推薦いたしました。みなさんどうぞ宜しくお願い致します。　　杉山　友一

◆12 月も自主学習会の老年研究会を開きます。ご都合のよろしい方の参加をお待ちしております。
杉山　友一

◆この 12 月から私の友人である間宮敏明氏と鈴木均氏のお二人が入会されます。皆さまどうかよろしくお願い致します。　　有田　進治

◆今年の野外研修は 41 名という多くのご参加を頂き楽しく充実したものになりました。研修委員会を代表して厚く御礼申し上げます。　　有田　進治

◆堀武彦様、鈴木均様、間宮敏明様の入会を歓迎いたします。多分平均年齢が下がると思います。１月の例会で報告します。　　寺田　昌章

◆父母を含む先祖の墓参りに、家族全員で鎌倉霊園へ行ってきました。家族の狙いは墓参り後の鎌倉山本店でのローストビーフの食事です。家族も喜んでくれたし、先祖様も喜んでくれたと思います。
寺田　昌章

◆この度、杉山会員、有田会員からご推薦を頂きました堀武彦さん、間宮敏明さん、鈴木均さんの３名の方々がお仲間になり誠におめでとうございます。どうぞ会員の皆さまよろしくお願い致します。また、引き続き皆さまより新会員のご推薦を賜ります

ようお願い致します。杉山会員、有田会員ご推薦ありがとうございました。　　岡本　宝蔵

◆11 月 3～4 日、「七面山の登詣」を致しました。七面山は、富士山の西方 35ｋｍにある独立峰で標高 1989mです。1 丁目から 50 丁目まで 6 時間、蟹の横這いで登りました。山頂で霊峰富士を拝み、下山を果たした時に、図らずも「50 年来の懊悩事が氷解した！」ことに気が付きました。　　山形　忠顯

◆今月 12 月 13 日は私の誕生日、ハッピーバースデイありがとう。お蔭様で今年 1 年健康な毎日を過ごすことができました。来年もさらに健康に留意してハッピーな毎日がおくれるように！と念じつつ！！

飯田　冨美子

◆本日第 23 回生涯学習サロンの「お誘い資料セット」をお渡し致しました。会員の皆さまには原則全員参加頂くと共に、さらにお知り合いの方にお声を掛けをお願い致します。　　一瀬　　明

◆10 月 22 日午後、不測の転倒により後頭部に重傷を負いました。しかし、適切な診療とリハビリにより、無事生還を果たしました。皆さまの暖かいお見舞い、お励ましに深謝いたします。佐々木研吾

◆英国コッウェルの田舎町を散策、ロンドンにて「オペラ座の怪人」観劇、2 日に帰国、ハッピーな旅でした。　　野口　浩平

◆宇宙の学校、無事今年の学校は終わりました。大勢の親子が集まり素晴らしい学校でした。髙取和郎

◆東京都退職校長会‣八王子支部だよりの節目の 40 号ができあがりホッとしている所です。廣瀬　智子

◆3 人の新会員の皆さまおめでとうございます。お蔭さまで平均年齢が少し若くなりました。ありがとうございました。　　有泉　裕子

◆孫が八王子トレインズの“ちびっこチアガール”で試合前に踊りました。残念ながら 2 回とも負けたそうです。　　馬場　征彦

◆情報を担当して皆さまのお陰により無事にプロバスだよりを 5 回発行できました。また、今後はホームページの魅力を高めるために、会員活動の最新情報を随時リニューアルしていきます。今年はお世話になりました。来年も良い年でありますように。

持田　律三

◆プロバス茶ノ会一同で第 2 回出前講座を市文化祭で茶会を開くことができました。90 名のお客様をお迎えし、点前を差し上げることができました。

阿部　治子

◆会員番号も遂に 150 番を超えるようなりました。新しいメンバーの大なる活躍を期待して。

田中　信昭

**全日本プロバス協議会　第 8 回総会（追加報告）**

**立川　冨美代**

全日本プロバス協議会の副会長は 11 月の総会で退任致しましたが、その後、協議会より連絡がありまして顧問として会の仕事を継続してもらいたいという話がありました。当クラブの馬場会長とも話し合いまして、顧問を受けることになりました。立場を変えまして、新たに務めてまいりたいと思います。

また、来年の総会は五所川原市にて開催されますことをご報告しておきます。よろしくお願い致します。

**私の体験　～公文書詐欺にあわないために～**

**吉田　信夫**

先月詐欺事件を経験しました。今回の事例は、テレビや新聞で見聞きした事もなく初めてでしたので、皆様にも参考になるかと思い、話をさせて頂く事にしました。

きっかけは、私の家内に届いた 1 枚の葉書でした。差出人は「法務省管轄支局　国民訴訟お客さま管理センター」。タイトルは「消費料金に関する訴訟最終告知のお知らせ」となっていました。

内容は要約すると、「あなたが利用している会社から契約不履行による訴状が出されました。訴状取り下げの最終期日を経て、裁判となります。訴訟取り下げ申請をしなければ、全面敗訴となり、財産の差し押さえとなります」と不安を煽り、訴訟取り下げの電話連絡を求めるものでした。その連絡期限も 3 日ほどに抑え、本人が連絡の事と指定し、他人と相談する余地を限定していました。

その他・問合せ相談窓口電話番号・受付営業時間・訴訟管理番号が記されていました。葉書を見た当初はドキッとしましたが、インターネットで差出人をキーワードにし調べたら、同様の事例があるらしく、今回と同じ様な葉書の写しと共に、「法務省に該当部署はなく、詐欺であり、警察や消費生活センターに相談する事」の記事を見つけました。

翌日交番に相談に行ったところ、即座に「詐欺だから、絶対に電話をしない事、無視する事、このようなケースでは 110 番をして下さい」とアドバイスを受け、一件落着となりました。この度の反省ですが、今回インターネットで葉書の内容を調べた結果が良かったのですが、この様な心当たりのない金や資産に関する情報に接した場合は、すぐ警察に相談する事が絶対と感じました。以上、報告でした。

- **お知らせ:**

シニアダンディーズは 1 月 27 日㈰にオリンパスホールで開催の八王子市あきんど祭りに出演します。整理券のご希望者は立川会員まで問合せ下さい。

## 寄　　稿

**住民と地域と高齢者を支えよう　　塩澤　迪夫**

人生は楽しく健康で多くの人たちと触れながら地域で過ごすことを意識して生きよう、その活動がレクリエーションと考えて今日を迎えております。

わが子が幼少の頃、地域の役員を受け、遊びが中心の子供たちの支援がきっかけで、体験的な活動を含んだレクリエーションに興味を持ったのがスタートでした。当初はゲーム遊びを中心として、スポーツ野外活動、クラフト、季節を捉えた行事参加が現在の人と人をつなぎ、高齢者への支援活動や障害者や地域を支えるレクリエーションとなりました。こうした日々の活動を続けているうちに、公認指導員の一員として組織の責任者を任せられ、最近では年間を通じての指導者講習会、地方への派遣講師、市内、近県に出向くイベントの企画、運営などを実施し、常に日々が自分自身の研鑽であり多くのことを学ばせて頂いております。

以前、若い世代の中での余暇を利用した行政からの青少年指導をしたことがあります。そこでは、2 泊 3 泊の信州地域でのキャンプ、登山指導、キャンプファイヤー、ゲーム、炊事の体験学習指導を致しました。それは長年継続し現在では当時の青少年が立派な社会人となりました。彼らが後継者となり活躍されている姿を見て自分は更なる上級指導者資格を取得しました。

私は行政の委員をいくつか兼任して、同時にレクリエーション協会会長の任務をこなして、日々市内外の町会行事のアドバイス、青少年施設、障害者施設、高齢者施設に招かれて利用者へのレクリエーション指導、支援、教職員の技術指導、イベントの企画支援をしております。

特に、八王子市を含め日本全体が健康都市宣言をして、スポーツ国を目指しており、日本レクリエーション協会が中心となり各種のニュースポーツに力を入れて指導をしております。

2 年後にはパラオリンピックなどが開催されますが、特に従来関心を示さなかった高齢者、婦人たちが新種目に注目をしております。こうした環境の中で、協会充実を図り老若男女、年齢、障害を問わずに地域やふれあいを大切に健康と体力づくりに尽くしたいと思います。

**地球環境　　浅川　文夫**

今まで経験したことがないような雨で、多くの人が犠牲になりました。炭酸ガス増加による地球温暖化によるものだと言われています。確かに南極の氷柱分析から、炭酸ガス濃度と温度変化が明らかに対応していると報告されています。

1億5千万年位前の地球には、炭酸ガスが現在の10倍位あり、気温も5度位高かったようです。その環境では植物が大繁殖し、動物も大型なものが多かったようです。それは炭酸ガス濃度が減少し、気温も下がる環境では、動植物もだんだん小型化したようです。ホモサピエンスは、氷河期以後炭酸ガスの少なくなっ

た時代に、頭の大きな動物として発生したようです。地上の生態系も変化してきたのです。

炭酸ガスが増加する最大の原因は、化石燃料の消費によるものです。200年位前の産業革命以後化石燃料が、急速に使われています。人力を補う動力源、電力原としての火力発電、自動車の増加などです。今この化石燃料を、エネルギー源として使うことを止めようという声が、世界中でおきています。ヨーロッパでは何年か先には、化石燃料を使う自動車の製造が禁止になりました。我々が使用するエネルギーは、ほとんどが電力という形で供給されています。この電力は、自然界エネルギーによるもの、火力発電、原子力発電から供給されています。自然界エネルギーとは、太陽エネルギー（太陽光、太陽熱、水力、風力、光合成生成物など）、重力（潮力、波力）、地熱です。

これらは再生可能エネルギーと言われ、使っても無くなることはありません。ただし、太陽エネルギーは、時間的に変わり、不安定なものです。今はならして使用するように工夫されています。変動する電力をそのまま使うのではなく、例えば、バッテリーに充

電するとか、水素に変換するなど、別な形にすれば、エネルギー効率は良くなるでしょう。

化石燃料をエネルギーとして使用すると、炭酸ガスだけでなく、有害物質がたくさん発生します。自動車の排気ガスをそのまま呼吸すれば、生命の危険に脅かされます。大気中に拡散すれば大丈夫だと、人々は平気で車を乗り回しています。

その他、人間の作り出した有害物質（殺虫剤、農薬、消毒薬など）が地球上にあふれています。

今まだ、原子力発電を要求する人々が沢山います。原子力発電は正常に稼働しても60年しか使えません。後に残るのは、使用済み核燃料と放射能を帯びた廃棄物です。これの無害化には10万年かかります。60年間電気を使った人たちのために、後の10万年間の人達が命の危険にさらされるのです。地球環境は、今急速に悪化しています。

地球環境によって生態系は変わります。変わるのは仕方がないが、生命体が絶滅するかもしれません。まだまだ、ツブヤクことが多すぎる世の中のようです。

## 俳句同好会便り

**私の一句～十二月の句会から**

**河合　和郎**

12月初旬、暖かな冬の入りである。ザクザク踏むほどの霜柱もまだお目に懸かれない。地球的規模で気象の変化が起きているのだろうか。季節の微妙な変化を感じ取り、作品を仕上げる俳句にとっても、寒さ、暑さの異変は気になるところ。

**ふり返るほどの手拍子三の酉　　池田ときえ**

酉の市の盛上りを詠んで秀。上五の出がいい。手拍子の音が聞こえてくるような描写がまたいい。

**髪を刈るみな目を閉ぢて年の暮　　田中　信昭**

さり気ない日常をさらりと一句にまとめる。肩に力の入らないお手本のような佳句。高点句。

**柚子風呂の香りに浸り老い癒やす　　飯田冨美子**

情感のこもったしっとりとした一句。柚子の香りの中で、一年の疲れ、いや積年の疲れを癒す。

**木枯らしや吹かぬは何の前ぶれぞ　　馬場　征彦**

今年の冬の入りには木枯し一号は吹かなかった。異常気象が続く地球に天変地異がなければと作者。

**退院す肩まで沈め寒の風呂　　渋谷　文雄**

久し振りに自宅の湯船に肩まで沈め、安堵と解放感に浸っている作者。言うこと無しの心地よさが。

**マフラーに母の温もり七十年　　山形　忠顯**

母の手編みのマフラーに七十年の温もりが。平明な表現の中に母への思いが込められている。佳句。

**粋に巻くマフラー隠す首の皺　　東山　榮**

マフラーの兼題にユーモアと風刺の効いた佳句が生まれた。人は見てくれではわからないものと。

**冬ざれて山家の軒や残り柿　　矢島　一雄**

冬の寂しい山村風景が浮かぶ。最近は柿を捥ぐことも少なくなった。自然がだんだん遠のいて行く。

**十二月数多の霊の星光る　　河合　和郎**

昭和16年12月8日、あの大戦が始まった。多くの犠牲者と世界の荒廃を残した。星の光は霊の涙か。

編集後記：今回は新入会員3名の紹介をすることができました。喜ばしい限りです。平成最後の年越しに来年の多幸を祈ります。　持田律三